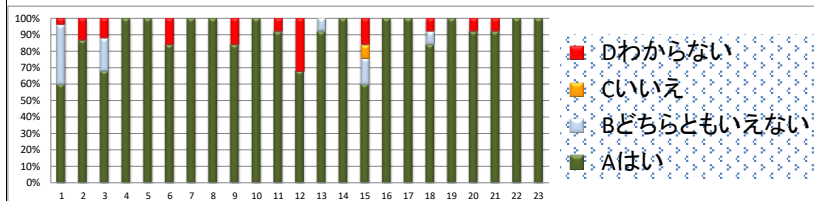


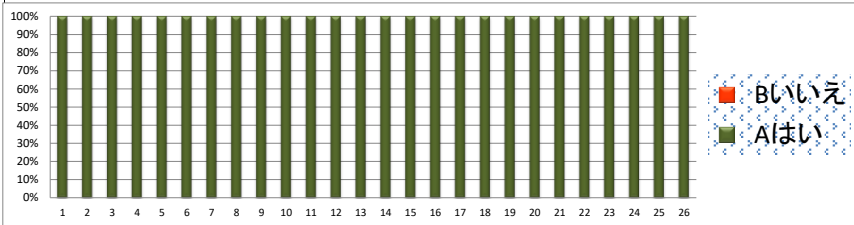
【保護者】 児童発達支援評価表 2023年2月 レモンバーム

○評価は目標の設定・達成状況の把握や取組の適切さについて評価する資料とするため、事業所に関する意見・要望等を把握するために用います。



| | | |
|----------|----|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか |
| | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか |
| | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか |
| 適切な支援の提供 | 5 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか |
| | 6 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか |
| | 7 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか |
| | 8 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか |
| | 9 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか |
| 保護者への説明等 | 10 | 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか |
| | 11 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか |
| | 12 | 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか |
| | 13 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか |
| | 14 | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか |
| | 15 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか |
| | 16 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか |
| | 17 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか |
| | 18 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか |
| | 19 | 個人情報の取り扱いに十分注意されているか |
| 非常時等の対応 | 20 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。 |
| | 21 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか |
| 満足度 | 22 | 子どもは通所を楽しみにしているか |
| | 23 | 事業所の支援に満足しているか |
| ご意見 | | |
| 環境・体制整備 | 1 | グループ活動だと少し狭そうに感じます。 |
| | 2 | 少人数であることがアットホームな雰囲気でも子どもも安心して通っています。子ども一人一人にしっかり対応して下さっていて有難いです。 |
| | 3 | いつも先生方が子ども達に声かけをして下さり、分かりやすい空間となっている。バリアフリー化されていない所は、先生が常に見て安全に気を配っていただけています。 |
| | 4 | 靴やスリッパもいつもきれいに置かれており、向きも揃っていたりと子どもにとっても心地よく過ごせる空間です。いつ行っても安心して預ける事が出来ます。 |
| 適切な支援の提供 | 5 | 本人の気になる物(おもちゃ等)は、療育スペースに無いようになっており、本人も目移りするこなく課題に取り組めていると思う。毎月面談を行い、本人の特性を教えてください、親が気付いてない所まで教えてもらったりして本人に合わせた計画が立ててある。 |
| | 6 | 毎月の面談だけではなく、日々親ともコミュニケーションを取りながら子どもだけでなく、家族の様子も聞いて下さりそれをふまえて計画を立てて下さっています。専門用語を使わず、家族にも伝わりやすい言葉で適切に様子や計画を伝えて頂いています。 |
| | 7 | スモールステップを確実に達成し、長期目標を達成出来るよう計画が立案されている。 |
| | 8 | 毎月、同じプログラムであったことはありません。毎月の面談で、子に必要なプログラムを追加したりしてくれる。基本のポイントは固定されているが、子どもが一連の流れを覚えることで見通しを持って取り組んでいると思う。 |
| | 9 | 普段、幼稚園に通っているのでも、そこでたくさん交流があります。園での様子を情報交流し困った事があれば、療育に取り入れて下さっています。療育に通っているだけだと、交流や機会はないように思う。 |
| 保護者への説明等 | 10 | 限りある時間の中でもしっかりと丁寧に説明して下さいます。一つ一つ丁寧に分かりやすい説明が良かったです。 |
| | 11 | 計画表を見せて頂きながら、なぜこれが必要なのかなど詳しく説明して下さいます。 |
| | 12 | 面談以外でも日頃から気にかけて下さり、思いを共有して下さいますので、ズレなく一緒に活動が出来ています。療育内容や方法を丁寧に教えて下さるので家でも行っています。「ペアレントトレーニング」が分からない。面談時に相談しアドバイスしてもらっているが、日常生活で子どもとのより良い関わり方があれば、教えてもらいたいです。 |
| | 13 | 日常の小さな変化(ケガやアザ、子どもの活気など)にも気付いて下さり、少しの事でも伝えて下さいます。療育中の様子をいつも教えて下さるので、今日どんな感じだったのかを聞くのが楽しみです。毎月面談を行うことで1カ月毎の振り返りが行え、本人の成長を知ることが出来る。 |
| | 14 | 相談等すぐに対応アドバイスしてもらえるので、とても頼りにしています。 |
| | 15 | 私自身が働いている事もあり、なかなか保護者同士の連携は出来ておりません。個別療育ということもあり、他の保護者と関わる機会がない。送迎時に会うくらいなので、もし機会があれば就学先などの他の保護者の考えも聞いてみたいです。 |
| | 16 | 相談ごとなど全員の先生で共有されており、対応して下さいます。相談をする際も不明な事があってもすぐに調べて対応して下さいます。「本人のためになる」と分かっていることなどに対してはすぐに説明等してもらっている。 |
| | 17 | 小さな事でもお手紙を書いて渡して下さいます。保護者の見えない部分に気づき、成長がびっくりつづつあって本当に感激させられます。 |
| | 18 | ホームページでもとても分かりやすく、発信されており、信頼がおけます。ホームページは、少し見にくさもあってあまり見ていない。 |
| | 19 | 長年通っている私達でも、今まで通っている個人の名前を見た事がないくらいしっかり注意されています。 |
| 非常時等の対応 | 20 | 書面での通知以外にしっかりと口頭で伝えられます。日々の体調管理も検温などでされており、マニュアルにそってしっかりと対応されていると思います。 |
| | 21 | 子ども達と一緒に定期的に避難訓練されており、保護者にも通知して下さいます。(経路や方法など) |
| 満足度 | 22 | 子どもから「明日レモン先生行く？」と確認されるくらい通所を楽しみにしています。とても楽しいようで、いつもニコニコで入ってきます。毎回楽しみにしていますが、入室までに時間がかかることがあり、申し訳ないです。(インターホンを押した後、隠れたり…) |
| | 23 | 本人の成長につながり、楽しそうに通所している姿を見て、親としても支援に満足しています。いつもありがとうございます。子どもの成長が感じられて嬉しく思っています。小学校へ入学し、レモンバームに通えなくなる事、親としても不安しかありません。寄り添って下さり、必要な支援を考えてくれる。 |

【保護者】 児童発達支援評価表 2023年2月 レモンバーム



| | | |
|----------|--|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか |
| | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか |
| 適切な支援の提供 | 5 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか |
| | 6 | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか |
| | 7 | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか |
| | 8 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか |
| | 9 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか |
| 保護者への説明等 | 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか |
| | 11 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか |
| | 12 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか |
| | 13 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか |
| | 14 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか |
| | 15 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか |
| | 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか |
| | 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか |
| | 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか |
| | 19 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか |
| 非常時等の対応 | 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか |
| | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか |
| 満足度 | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか |
| | 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいの子ども等を支援している場合) |
| | 24 | 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか |
| | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか |
| 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | |

工夫している点、課題や改善すべき点など

| | | |
|----------|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 人数調整や活動内容によって、療育室を考え、行うようにしている。 |
| | 2 | 欠勤(急な時)になってしまうと、他の職員に負担がかかってしまうので、いつも心配している。 |
| | 3 | |
| | 4 | 療育前に活動の準備を確認している。周りが気になる子の時、必要な物以外、片付けるようにしている。 |
| 適切な支援の提供 | 5 | |
| | 6 | |
| | 7 | |
| | 8 | |
| | 9 | 研修後の職員間での共有によって自分では気が付かなかった考えを学べるので、生かしていきたい。 |
| 保護者への説明等 | 10 | |
| | 11 | |
| | 12 | |
| | 13 | |
| | 14 | 施設長や先輩に相談し、プログラム作成を行っている。 |
| | 15 | 一人で作成せず、複数の目で確認し作成している。変化を加えながら楽しめるように他の職員の療育も参考にしていく。 |
| | 16 | |
| 17 | 車中で(移動中)一日の流れを確認している。(グループ療育内容・送迎者の確認など) | |
| 18 | | |
| 19 | 本人の成長につながり、楽しそうに通所している姿を見て、親としても支援に満足しています。いつもありがとうございます。子どもの成長が感じられて嬉しく思っています。小学校へ入学し、レモンバームに通えなくなる事、親としても不安しかありません。 | |
| 等非常時の対応 | 20 | |
| | 21 | |
| 満足度 | 22 | 相談員さん、子育て応援課、社会福祉課、園訪問などをして連携し共有している。 |
| | 23 | |
| | 24 | オンライン研修で理学療法士や作業療法士の方に助言して頂き、発達支援に繋げている。定期的にオンライン研修をお願いし、理解を深めようとしている。 |
| | 25 | 園訪問をし、情報共有している。 |
| | 26 | 保育所、認定こども園、幼稚園等に通園している子が事業所に通所しているため、一緒に活動する機会はある。事業所としても園さんを訪問させて頂き、交流を行っている。 |